

平成
28 年度

横浜市総合防災訓練実施結果について

(第37回九都県市合同防災訓練横浜市会場)

平成 28 年 8 月 21 日、市民防災意識の高揚、地域防災力の向上及び関係機関との連携強化を目的として「平成 28 年度 横浜市総合防災訓練(第 37 回九都県市合同防災訓練横浜市会場)」を実施しました。

相模湾を震源とするマグニチュード 8.1 の地震により、市内に甚大な被害が発生したという想定のもと、市民の皆様を中心とし、事業所、NPO 団体などの協力をいただき、防災関係機関 57 機関 約 1,200 人が参加しました。

各訓練会場における参加・来場者数は、次のとおりです。

実施場所	時間	訓練内容	参加・来場者数
横浜市立中村小学校 (南区中村町 4 丁目 269 番地 1)	10 時 00 分) 12 時 00 分	「シェイクアウト訓練」 「住民の皆様による初期消火・救出救護訓練」 「道路啓開・緊急交通路確保訓練」 「応急危険度判定訓練」 「ライフライン(水道施設)復旧訓練」 「救援物資輸送訓練」 「救出・救助訓練」 「医療救護訓練」 「火災防御訓練」	約 600 人
中村公園(プール含む) 体育館(中村小学校)		「市民啓発ブース」 「着衣泳体験」「豪雨体験」 「避難所生活体験」	約 400 人
南区内地域防災拠点 (中村小、石川小、平楽中)		「避難所開設・運営訓練」 (救援物資受入・配布訓練含む)	約 200 人
		参加機関 57 機関	約 1,200 人



「豪雨体験」の様子



「救出・救助訓練」の様子

お問い合わせ先(上記写真のご提供を希望する場合も含む)

総務局危機管理課担当課長 新藤 信孝 Tel 045- 671 -2012